

月刊

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(135業者が加盟)による、市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です



第一日曜日は

リサイクルの日

横浜市泉区では、今年の四月から毎月第一日曜日をリサイクルの日として、環境事業局泉事務所の構内で資源回収を行っています。紙・繊維・金属・ガラス・プラスチックの業者が待機、そこに市民が車で資源物を持ちこむ方式です。早速、回収現場におじゃますることになりました。

物を降ろしていきます。車が止まると、業者や泉区の環境事業推進員が車の回りに集まり車から雑誌の束を降ろし、ほいほいと業者のトラックに投げ入れていました。この日の収穫は、古紙四〇八〇キロ、古着・古布七三〇キロ、金属一九〇キロ、リターナブルびん九二本、ペットボトル五六〇四本、



午前九時を過ぎると、座席やトランクにぎっしりと雑誌やペットボトルを詰め込んだ車が続々と集まってきました。受付を済ませると、雑誌は古紙回収業者、ペットボトルはプラスチックの回収業者というように、品目ごとに回収業者のトラックの前に車を止めて荷

トレイ六五〇枚になりました。現在、横浜市内でこのような回収を行っているのは泉区だけです。環境事業局泉事務所の小谷所長に、お話をうかがいました。このような回収を始めたのは、以前から雑誌や古着をリサイクルできないかという市民の声が寄せ

られていたため、昨年度内の回収業者を集めて意見交換を行った際「環境事業局の事務所を利用して月一回、市民と協力して資源回収をしてもらえないだろうか」と提案、参加を希望した業者のうち、条件が合う五業者(末広金属・スズキ故繊維・瀬島容器店・マコト紙業・松見商事)と、一年間やってみることにしました(偶然ですが、この五業者はリサイクル組合会員です)。回を重ねるたびに来場者は増加、特にペットボトルの回収率が伸びているそうです。

「市民のリサイクル意識は高まってきていますね。市民はここに来れば資源をゴミにしなくていいし、業者も低コストで資源を集めることができる。行政にとってもゴミ減になるから、誰にとってもいい形になるんじゃないでしょうか。車の利用が多い泉区という地域に合った方法と言えるのかもしれない。ちなみに、泉区以外の方も来て下さっていいですよ」

意欲的な小谷所長に、環境事業局のリサイクルへの積極性を改めて知ることができた思いでした。

(ボ)

●泉区センターリサイクル

問い合わせは環境事務局泉事業所

☎045・803・5191

次回は12月6日 午前9時〜12時

電動コンポストと 簡単コンポスト

ササキミチコ

■集合住宅のコンポスト
横浜市泉区の集合住宅にある生ゴミ堆肥化設備を見せてもらいました。横浜市環境事業局が設置した、電動コンポスト機です。生ゴミ堆肥化は減量を目的に、数年前から小学校や福祉施設でも実験的に行われています（小学校での取り組みを4ページに紹介しています）。

団地の一角には専用のプレハブ小屋が建てられ、近隣の住民がコンポスト槽へ生ゴミを投入。世話人が機械のスイッチを入れると、菌体を混ぜこんであるオガ粉と生ゴミが攪拌され、熱が加わり、一日で水分が飛び、おおよその形がなくなります。コンポスト槽は二つに分かれていて、一週間おきに片方を使用。ねかせておいた堆肥は、少々の固形物は残るものの、原形はとどめずサラサラです。約八分の一の量に減った生ゴミ堆肥は、住民がプランターや畑

に入れるために持ち帰り、消化しています。コンポスト小屋の前には、ミントやカボチャがしっかりとした葉を広げていました。

藤沢市の秋元食品の工場で見たコンポスト機は大型で、自社の技師が設計し、約一千万円で作ったというもの。漬物が主製品なので、大量の生ゴミが産業廃棄物として発生するのを、コンポスト化によって自社処理を果たしました。こちらも一日で堆肥化する高速コンポスト機。青果市場でもようやく導入するところが出てきて、循環型企業活動のきざしはうれしいニュースです。

しかし最近、一般家庭用の電動コンポスト機が各種売り出されているのには、はてなと思います。台所から生ゴミを排出すると、屋外のコンポスト機が処理という住宅をカタログで見て、ここまでと驚きました。その機械の耐用年数がきたら、ゴミ



じゃないですか。一晩で生ゴミが消える夢のような機械は、畑も庭もない住宅にはうってつけで魅力的ではありますが、ゴミ問題の解決にはつながらない気がします。

団地コンポストの実験は、神奈川区でも始まっています。今九州に住んでいる私が、やがて戻ることになっている集合住宅（鶴見区）で、いつかやってほしいと考えています。できたら電気エネルギーを使わないコンポストを試したいものです。

■電気を使わないコンポスト
地上置きコンポストは、虫や悪臭でめげる人が多いと聞きます。ただ生ゴミを投入していくだけではうまくいきません。後述の今井式コンポストと仕組みは同じ。参考にしてください。

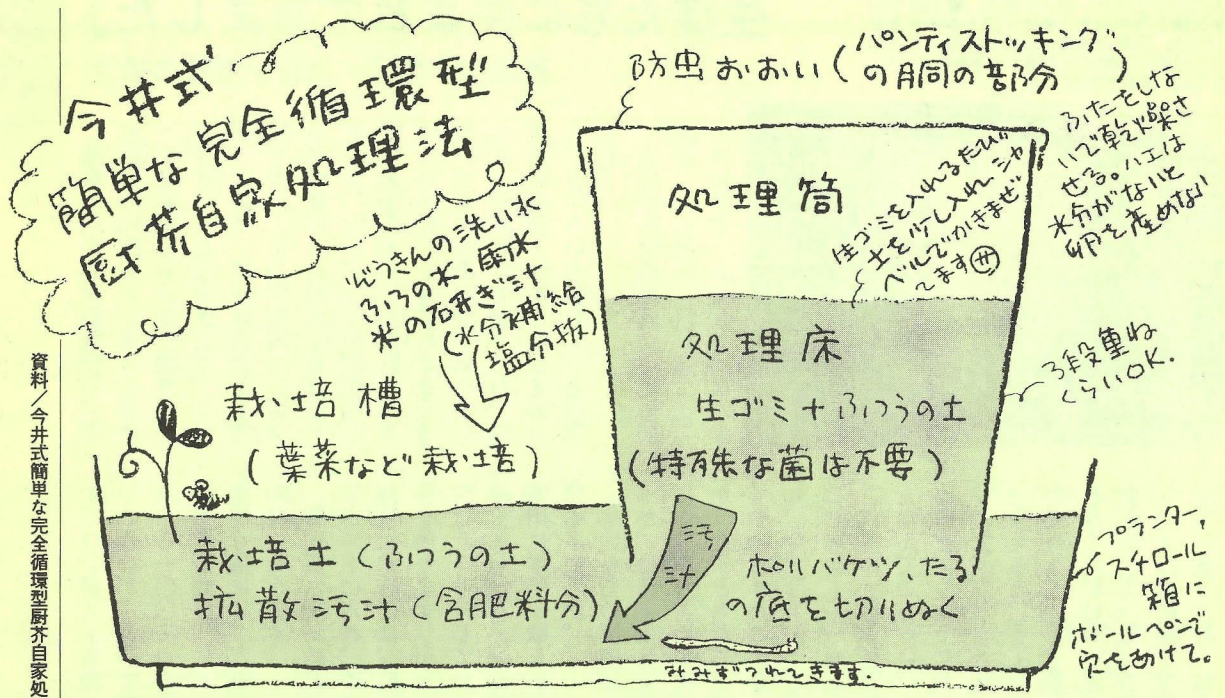
1994年にスウェーデンの団地で見たコンポストは、自転車小屋を転用して据えつけられていて、手動式（上のイラスト）でした。冬場は温度を保つため、ワインビンに湯を入れて、コンポスト槽の中心に埋め込むなど、工夫を重ねていました。

今夏見た英国ウエールズ州にあるオルタナティブ・テクノロジィ・センター（CAT）のコンポスト広場には、市販のプラスチックや紙製のコンポスト機がたくさんおかれていました。センターのゴミを処理するコンポストは、木枠・木箱・タイヤを積んだ中に、野菜くず・段ボール・紙ナプキン・糞尿と何でも。できた堆肥はセンターの畑や庭に、とれた野菜は研修所やレストランで使います。

学校や公園で、CATのようなゆつくりとした循環の様子を見せ、自然の仕組みを理解させる環境教育がなされたらいいなと思いました。

■ベランダでコンポスト
この11月、鶴見区末広町に、東京ガスが環境エネルギー館をオープンさせました。館内では前号で高橋由紀さんがお知らせしたように、子どもたちへの環境教育の様子がビデオで見られます。高橋さんが取りあげたテーマはコンポスト作り。今井龍

資料／今井式簡単な完全循環型厨芥自家処理法 市民の見たスウェーデン ササキミチコ／長く横浜に生活し、暮らしの中から発信してきた。現在福岡在住



材料にする処理筒・栽培槽は、手持ちのものや不要になったものを転用することをおすすめします
例えば、処理筒は、ひび割れバケツ・底のぬけたおひつ・大きな植木鉢などの筒状のもの
栽培槽は、プランター・スチロール箱・たらいなど

■今井式コンポストを試してみても
生ゴミは細かく刻んだ方が早く分解し、堆肥化できます。私はキッチンばさみで大きな生ゴミを刻んで入れています。魚は表面に出ないよう、中に埋め込みます。玉ねぎやた

弥さん考案のこのコンポストは、小は植木鉢とプランターを組み合わせて、大はゴミペールとたらいというように、何を使ってもできます。ここに紹介しますので、電動コンポスト機に引かれている方は、その前に一度試してみてください。これならプランターでもOKです。

今井さんは名古屋市在住の医師で、衛生学を土台にこのコンポストを考案しました。名古屋港の干潟(藤田干潟)がゴミの埋立処分場に予定されたことを知り、なんとかゴミを減らして埋立を回避したいと、熱心にコンポストを広めています。

できた堆肥は、プランターなら土に混ぜこみ半月ほど寝かせておくか、何か植わっている場合は、縁に溝を掘ってそこに置きます。畑なら畝の間に置き、樹木には周囲にドーナツ状に溝か穴を掘り、埋め込みます。根に堆肥が直にふれないよう。

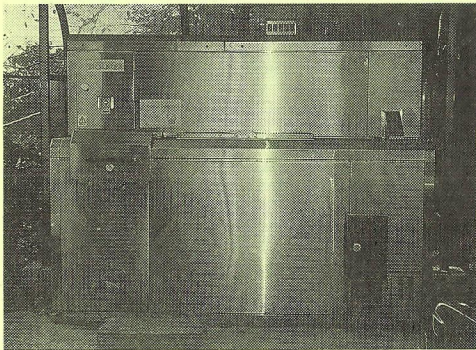
夏期は一週間位で形がなくなりませんが、春先までは堆肥化に一月以上かかるかもしれません。

けのこの皮はなかなか分解しないので向きません。
藪や山から枯葉混じりの腐葉土をとってきて、生ゴミにバラバラかけるといい具合です。みみずがついてきてふえると、コンポスト化が早まります。
米ヌカやオガクズがある時は混ぜこみ、生ゴミをコンポストに入れるたびシャベルでよくかきまぜて空気を入れます。今井式は好気性菌の助けを借りて、コンポスト化するので。いっぱいになったら寝かせておいて、時々かきまぜてやりまます。プラバケツは三段くらい重ねがききまます。重ねる時は、一段目をそっと持ち上げて、空バケツを置いて、生ゴミの上下を逆さに入れ、堆肥化した底の方を上面にします。そこへバケツをのせて、また生ゴミを入れていくのを繰り返すわけです。

「コンポストを使っているうちに 生ゴミを生かそうという意識が 生徒たちに生まれてきました」

横浜市戸塚区・大正小学校の場合

大正小学校のコンポスト機は、縦105センチ×横235センチ×高さ182センチとかなり大型。内部は三層に分かれ、投入した生ゴミは約一週間で次の層へと移動していく。三週間で堆肥が完成する



大正小学校の給食から出る残滓は、一日だいたい三〇キロ。一ヶ月半で一トン近くになります。

横浜市内の小学校数校で、学校給食の残滓をコンポストを使って堆肥化していると聞き、見学させていただきました。うかがったのは、戸塚区の大正小学校です。大正小学校のコンポストは今年四月に導入したばかりですが、コンポストの管理をしている斎藤実先生によれば、質のいい堆肥ができていくそうです。できた堆肥の使い方については、堆肥だけで使ったり、腐葉土や牛糞・油粕と混ぜてみたり、いろいろな試している段階です。

す。コンポストを使うと、一トンの残滓が三週間で約一割量にあたる一〇〇キロの堆肥になります。斎藤先生によれば、学校で使う量には、これでもまだ足りないそうです。

調理員さんが給食の残滓をコンポストに入れ、できた堆肥を取り出す時には、他の先生方の手を借ります。出来上がった堆肥はサラサラしていて、あまり臭くありません。最近では、「自宅用に堆肥が欲しい」という先生も多いとか。

生徒たちの反応はどうでしょう。斎藤先生は早朝と放課後に作業をしています。それを見かけた子どもたちが興味を示してやってきたのがきっかけとなり、今では手伝ってくれるようになりました。最初は「先生、これ臭い」だったのが、「慣れるとなんてことない。いい匂いだね」と言うようになりました。

「給食の残滓を使っただよ」と教えると、「え、これが給食の残り?」「じゃあもう肥料買わなくていいね」というような反応がかえってくるそうです。

できた堆肥は、学校の畑でトマト・きゅうり・なす、花壇で

インパチェンスなどを育てるのに使っています。堆肥の効果か、今年の夏のミニトマトは、非常に成りが良かったとか。

堆肥の表層から三センチ辺りには虫がたくさんいますが、生徒は平気で土に触るそうです。

「土にふれることは、いいことだよ。一人が虫のいる土に平気でさわれるようになると、そういう子どもが一人一人増えてくる。そんな中から、自分たちの給食の残りが実際に野菜の堆肥になるんだという認識が生まれ、今までゴミを生かすことについて知識がなかった生徒に、生ゴミを生かそうという意識が沸いてくるから面白い。今日も子どもたち、手伝いにくるんじゃないかな?」と斎藤先生。お話をうかがっている間に、先生の言葉通り、生徒たちが手伝いにやって来ました。



斎藤先生

●コピー用紙 (新聞古紙100%の再生紙)

平成10年10月現在

サイズ	入数	規格	1・2ケース	3・4ケース	5~9ケース
A4	2500枚	白 (白色度70%)	2,080円	1,980円	1,910円
		ピンク・イエロー・グリーン	3,660円	3,480円	3,120円
B4	2500枚	白 (白色度70%)	3,180円	3,160円	2,780円
		ピンク・イエロー・グリーン サーモン・パープル・ブルー	5,000円	4,800円	4,680円
B5	5000枚	白 (白色度70%)	3,180円	3,140円	2,760円
A3	1500枚	白 (白色度70%)	2,570円	2,540円	2,230円

●コンピュータ用紙 (B-ONハイパーフォーム15-11/新聞古紙83%)

入数	規格	5~9ケース
2000枚	白 (白色度60%)	2,900円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050

*この他の再生紙については、右記までお問い合わせください。

古紙が暴落して、チラシのリサイクル(資源回収)がすっかり停止してしまいました。そこで今回は改めて、チラシの4R《リフューズ(断る)・リデュース(減らす)・リユース(再利用)・リサイクル(回収・再生産)》について！

▼不用なチラシを断る

1. メール・プレファランス制度を利用する
2. 通信販売協会宛にハガキを出し、名簿登録の削除を申請する。
3. その他の方法
 - イ. 未開封の場合：封筒の表に「受取拒絶」と書き、そばに押印してポストに投函する。
 - ロ. 開封してしまった場合：発信先に直接電話して断る。

▼再利用のいろいろ

1. きれいな紙保存用の芯に：チラシを何枚か広げて重ね(巻き終った時、白い面が出るように、チラシの白い面を一番下にセットする)、強く巻いて巻き終わりをセロテープでとめて芯を作り、これに紙を巻く。次に

不用ストックキングで作ったヒモ(RD50号参照)で結べば、いつまでもきれいな保存が可能。
2. 髪の毛のブラッシングや毛染めに：洗面スペースにチラシを広げて敷き、この上でブラッシングや毛染めを。後片づけがとて楽！

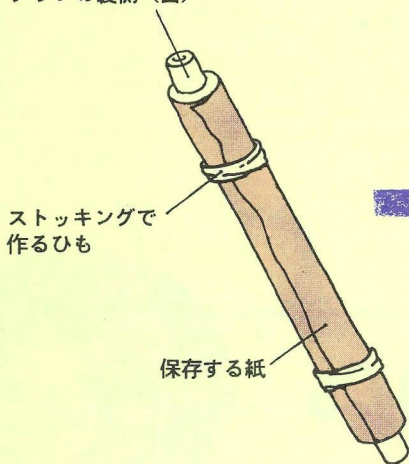
地球をまもる家事と工作

第32回 紙製品の活かし方 チラシの4R

島 秀子
エコサイクル家事研究家



チラシの裏側(白)



も不要に。
4. 床下収納の湿気避けに：床下収納内側の回りに、セロテープを使ってチラシを貼りつける。これだけでも収納庫内の湿気が軽減！庫内が湿ってきたら貼り替える。

5. その他、新聞紙に代えて、掃除や工作に。

▼リサイクルのシステム作り

こうして我が家で減らしたチラシゴミは、年間約15キロ。それでも回収が行き詰まって、リサイクルされずに捨てたチラシゴミは何と70キロ以上にも！これではもう社会のシステムを変えるしありませんね。

- *1 通信販売業者の全国組織 98年現在約350社が加盟。詳しくは03・3434・0550 通販110番まで
- *2 収納庫内の内側及び外側に炭を置くと、さらに良い
- *3 RD50号投書欄参照

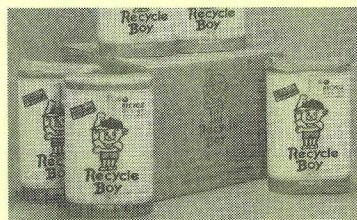
再生紙を使ってみませんか！

資源回収から生まれた再生紙です

再生紙を使うことは

ゴミ減量・森林保護・省エネルギーを支え、しかも経済的。

地球環境を守るために、資源回収から生まれた再生紙を積極的に利用しましょう。



●リサイクルボーイ トイレットペーパー

さわったお尻は忘れない

サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース 3,360円	1ケース 3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。

*配送は、受注後2~3日以内(土・日は除く)。送料は無料です。10ケース以上のご注文については、別途ご相談ください。

「ゴミ問題に関する勉強会の講師を探しているのですが？」

という電話を時々いただきます。リサイクル組合（横浜市資源リサイクル事業協同組合）は、紙・鉄・非鉄・アルミ・ビン・布などの回収業者の集まりです。日夜、ゴミ・リサイクル問題の最前線にいますので、いま回収がおかれている状況やそれを解決するための切り札といった内容を始めとして、ゴミをどう選別するか、リサイクルの現状などといった現場に関する話なら、おまかせください。仕事の合間をみてということになりますが、日程などの条件が合えば、お話にうかがわせていただきます。内容などによってはお引き受けできない場合もありますが、ひとまずご相談ください。

できるだけ多くの方に、資源物の回収やいまゴミがおかれている状況について知っていただくことが、私たちの願いです。

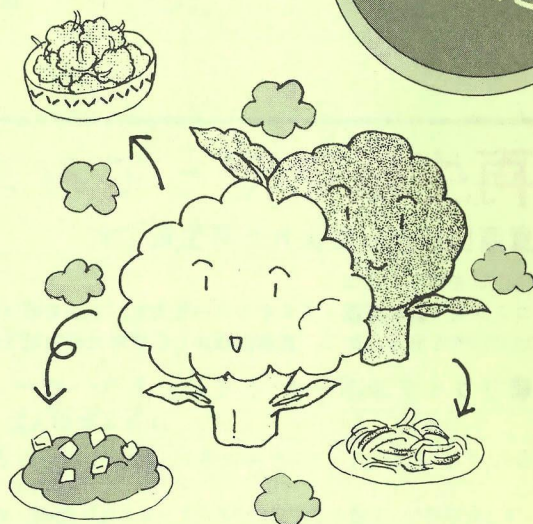
■問い合わせ先

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL & FAX 045・316・5122 担当／竹澤

この数字
ななんだ？

50 %



冬の代表的な花菜、ブロッコリーやカリフラワーの出荷が増え始めました。どちらもアブラナ科の花蕾（つぼみ）を食べる野菜です。中でもブロッコリーはビタミンAやCが豊富なのですが、どちらも食べられないとされる部分が多いのも特徴のひとつ。

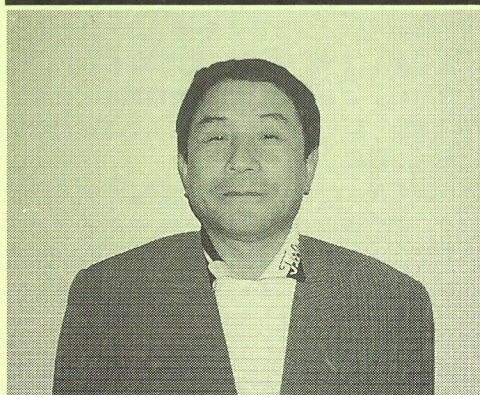
食品成分表によれば、その廃棄率（捨てる部分）はブロッコリーが35パーセント、カリフラワーは何と50パーセントにも及ぶそうです。どちらも葉や茎の部分が多いため、廃棄率が高くなってしまうのです。

確かに根元に近い部分は皮がかたく食べにくいのですが、それも皮を向けばおいしく食べられます。豊富な栄養を含んでいるのですから、皮を取り除き薄切りにして炒めたり、小さなさいの目状に切ったり、彩りとして料理に散らしたりというように、工夫してできるだけ多くの部分を食べたいものです。そうすることで野菜の廃棄率が減り自然にゴミが減るうえに、身体にもいいという、一石二鳥の効果率が得られるのがうれしいですね。

リサイクルデザインは次の所にも置いてあります

マルエツ井土ヶ谷店／イトーヨーカドー上永谷店／相鉄ローゼン大口店／神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店

組合員紹介 NO.21



根岸 壽商店 根岸 壽 さん

横浜市中区本牧町1-161

☎ 045・621・8512 FAX 045・621・8532

■取扱品目:紙類・鉄・非鉄金属・アルミ・布類
生きピン・カレット・産業廃棄物

「仕事を始めた頃は、 ありとあらゆるものを集めていて それがほとんど資源化できたんだ」

「うちの商売、もうからなく
てつづれそうだから何とかし
てくれ」って親にだまされて
手伝い出したのが、この仕事
についたきっかけだよ」
商学部に通う学生だった根
岸壽さんが、双子の兄とともに
に、父親のやっていた資源回
収業を手伝うようになったの
は昭和三十五年のことでした。
始めてみると聞いていたより
順調で、そのうえ高度経済成
長とともに次第に忙しくなっ
ていったため、根岸さんは学
校を卒業した後も希望してい
たサラリーマンにはならず、
そのまま家業を継ぐことにな
りました。

「仕事を始めた昭和三十八年
頃は、ありとあらゆるものを
集めていて、ほとんどそれが
また資源化できたんだ。テレ
ビだってスチールできてい
たから、資源として売ること
ができた。」

昔は床屋さんで刈った髪の
毛まで、リサイクルされてい
たんだものね」

新聞や雑誌の回収も順調で
した。今とは比べ物にならない
ほど、高い価格で買い上げ
ることができたからです。

「当時、集積場に集めておい
てもらってそれを回収する一
点回収——今言う廃品回収
だね、それはあったけれど、自
分は今やっている集団回収の
ように、ルートを決めて集め
たいと考えていたんだ。それ
を実際に始めた頃は、新聞が
キロ当たり二〇円以上してい

たからね、町内会も喜んで積
極的に集めてくれたし、回収
をする町内会はほとんどん広が
っていったよ」

今、紙類を回収する業者は、
集めた紙をプレス機にかけ、
一・二メートル角のサイコロ
状で、重さ約一トン程度の大
きなブロックにして、製紙会
社に納入しています。しかし、
この時期はまだ機械化への移
行期だったので、しばらくは、
自分の膝でおさえ手で締め上
げる、棒結（棒結）き」とい
う方法で、大きなブロックを
作って納入していたそうです。

その重さは、今、一軒に配ら
れている一年分の新聞とほぼ
同じ位（五〇〜七〇キロ）と
いうから、かなりの体力を必
要とする仕事です。この時期
に身体が鍛え上げられたに違
いありません。

いまゴミは増える一方です
が、資源物の価格は下がり続
け、それにつれて仕事をやめ
る仲間や、集団回収を取り止
める町内会が増えています。
「ここまで資源の値段が下が
ってしまふなんて、全然考え
てなかったよ。逆有償になる

なんて、驚き以外の何でもな
い。これまでだって値段の上
がり下がりがあったけれど、
ここまでじゃなかったから。」

小さな町内会の集団回収は、
売り上げがないからってやめ
てしまふ。マンションの回収
は共働きが多くて、管理する
人がいなくなっちゃったから
やめるというように、回収自
体も減っている。

でもこの商売を自分だけで
終わらせずに、自分の子ども
が跡を継いでも、何とか生活
できるような状態に持ってい
きたいんだ」

根岸さんはカラオケが大好
き。ひとたびマイクを握った
ら離さずに、ムード歌謡を歌
いまくる姿は、組合の宴会の
名物ともなっています。

最近の趣味はパソコン。
キーボードをたたくだけでな
く、いらなくなったパソコン
を、分解したり組み立てたり
して、リサイクルを楽しんで
いるとか。これこそリサイク
ルの実践！ 仕事に生きる男
の姿と言うにふさわしいので
はないでしょうか。（聞き手/
エアバック 構成/さくら）

お願い

NHKテレビで11月3日深夜に放映された「生ゴミは宝の山 堆肥リサイクル」検証 動き始めた家電リサイクル」を
録画なさった方がいらしたら、ダビングさせてください。RD 竹澤までぜひ一方向を！ TEL & FAX 045・316・5122

リサイクル 標準価格表

平成10年10月現在

品名	買入価格*	業者の売値 10/29日経新聞より
新聞	1kg - 1円 **	1kg 2~3円
雑誌	1kg - 5~2円 **	1kg 0~5円
段ボール	1kg - 3円 **	1kg 1.5~2円
衣類くず	1kg - 3円 **	1kg 2~3円
アルミ缶	1kg 10~20円 ***	

*集団回収には「買入価格」が適用されます

**有償となります

***スチール缶などと選別してある場合の価格です

★この価格は500kg以上集団回収する団体のみに適用されます
また取引条件により、多少の変化があります★事業所から発生したものは、集団回収の対象になりません
事業所ごとに、業者と直接ご相談ください★集団回収以外の段ボールの回収には、1回3,000円以上の
手数料がかかります

★段ボールは必ず束ねて出してください

今回は家庭から出るゴミを集める収集車について、お話ししたいと思います。

横浜市内に、ゴミの集積場はどれくらいあると思いますか？ 昨年度は52,320か所ありました。これだけの数の集積場を、2トン車462台、4トン車181台に2人もしくは3人が乗って収集しています。

収集車1台は、平均で1日60か所を回ります。収集車はたくさんのゴミを集められるように、ゴミを押し込む構造になっていますが、それでもすぐに一杯になってしまいます。ゴミが一杯になるとび処理場に行き、ゴミを降ろしてからまた収集に回っています。処理場へは1日平均5回運び、その走行距離は1日60キロ程度になります。

生ゴミの中に、ガラスのかけらやカセット式ガスコンロのボンベなどの危険物が混じっていると、収集作業員がけがをする可能性があります。また生ゴミの水気が切れていないと、かさが増えたり、積み込む時つぶれて飛び散ることもあります。

ゴミを出す時は、危険物は出さない、水気を切る、といった最低限のマナーを守るように

すれば、ゴミのかさは減り、収集の効率が上がるうえ、収集作業員の危険性も減るのです。



リサイクル
コンポイント講座

オフィス古紙 共同回収	アルミ缶 店頭回収	横浜橋通商店街 段ボール回収	県機関 古紙回収事業
			
'98.9	'98.9	'98.9	'98.9
参加企業13社	市内スーパー等 114店舗		113か所
14,840kg	47,524kg (3,260,000缶)	11,850kg	78,260kg
回収地域は横浜駅西口・ 新横浜の2か所			

編集後記

ふわがリサイクルデザインも、めでたく50号を突破！文字に書くことと実にあっけないのですが、長い長い日々でした。われわれ広報企画委員会やスタッフも、決してヒマではなく、二足三足は当たり前という状況でガンバッテおります。

そう考えると、38年間優勝から見放されたチームの応援を続けてきたベ이스ターズファンの皆さんは、とってもえらいですね。だけど、駅伝・高校野球・プロ野球・国体と続いたYOKOHAMA イヤーは今年で終わり。来年は東海地方が頑張ります。(ドラファンのエアバック)

バックナンバー差しあげます。

送料のみご負担ください。

お申し込みはお電話で。

☎045・316・5122 担当 竹澤

“What's リサイクル？”
質問募集

リサイクルに関してわからないことがあったら、FAXを送ってください(もちろん郵便でもOK “What's リサイクル？”宛)。あなたの疑問をできるだけ早く解決します(目標3日以内)。

ご質問には必ず住所・氏名・FAX番号をお書き添えください。FAXの番号がないとお返事ができないのでご注意ください。

リサイクルデザインに採用させていただきます。採用させていただいた方には、リサイクルボーイ・トイレットペーパーを差し上げます。



専用FAX 045・316・5122

月刊 リサイクルデザイン
No.51 (vol.5)

発行日 1998年11月15日

発行人 中野聡恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220-0023

横浜市区平沼1丁目33番1号

東洋建物横浜ビル5階

TEL & FAX 045・316・5122

スタッフ

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・竹澤留美

ライター 島秀子・ササキミチコ

イラスト いとうみき

編集・制作 よしのたかこ

印刷 オリジナルプランニング